

「生活排水処理施設整備計画（アクションプログラム）（案）」の見直しに係る  
パブリックコメントの結果について（報告）

1. 実施期間

令和2年5月1日（金）から令和2年5月29日（金）

2. 意見提出

提出人数：6人

提出件数：13件

No.	意見の内容 (原文を掲載)	意見に対する考え方
生活排水処理施設整備計画における基本的な方針について		
1	<p>下水道の環境整備は、長時間を経ても、四日市市民が一律に受けられることが市民の権利と考えます。これまでに市長、市議会議員、関係部門からも将来に向けて下水道整備を市街化調整区域にも、公共下水道管を繋げると約束されています。</p> <p>四日市市全世帯数は139,516件と承知しておりますが、今回の計画案で下水道設備から取り残される世帯は約10%強と聞き及びました。わずか10%強の世帯が財政事情による政策転換で諦めよと言われても納得できません。</p> <p>合併浄化槽整備により、現状では充分水質保全がされている。費用負担比較では公共下水道よりも将来に亘り増加はないと結論付けています。</p> <p>浄化槽償却後の経費負担、償却前破損による再設置工事費負担等、所有者・使用者の個人負担額を含めた数値結果ではない。</p> <p>行政の財政見通しでは、公共下水道整備を継続したとき大幅な赤字負担増に対し、方針転換することにより財政負担が軽減されれば、一市民は計画（案）に賛同されることは当然であります。10%強の市街化調整区域の市民の声は反映されなくなります。</p> <p>下野地区では朝明町・北山町・西大鐘町・大鐘町のみが公共下水道整備から取り残されて、地区内の公共性が損なわれていきます。</p> <p>市街化調整区域には多くの規制があり、後継者が住みやすい環境整備に繋がらない。人口減と過疎化が促進されていくと危惧しております。</p> <p>公共下水道の公共下水道整備の方針転換には地元住民として反対します。</p>	<p>生活排水処理施設整備計画は、公共用水域の水質保全と早期の生活環境の向上を図るために、国が示すマニュアルを基に人口や汚水量の動向を予測するとともに、建設費や維持管理費などの経済比較を定量的に行い、市全体として処理施設を効率的に整備するために策定した基本構想です。</p> <p>生活排水処理施設には、公共下水道、農業集落排水、コミュニティ・プラントの「集合処理方式」、合併処理浄化槽の「個別処理方式」があります。</p> <p>いずれも、公共用水域の水質の保全を図るための処理機能として遜色はありません。</p> <p>今後は人口減少や汚水量の減少が見込まれるなか、引き続き市街化調整区域を公共下水道により整備することは、一般会計からの繰入金が増加するため、市の財政負担が増大し、他の公共事業（福祉、教育、道路等）の財源が不足することになります。また、企業債残高も増加することで健全な運営が損なわれ、将来の下水道事業経営を悪化させることが見込まれます。</p> <p>これらの事項について重ねて総合的に検討し、市街化調整区域の公共下水道区域を廃止し、合併処理浄化槽区域へと計画を見直すことといたしました。</p> <p>前述のとおり合併処理浄化槽については、今後も汚水処理普及率の向上に重要な役割を担い公共用水域の水質保全にも資することから、その推進に努めて参りますので、皆様のご理解・ご協力をいただけますようお願い申し上げます。</p>
2	<p>合併浄化槽を町全戸に設置するような要請・承諾は容易でないと推察されます。</p>	

3	<p>私たちは公共下水道整備計画を数十年前から期待を込めて注視してまいりました。それは自治会役員が代わる度、役員が担当部所を訪れ、都度、その進捗状況を組長会や町内回覧等で周知を積み重ねてまいりました。</p> <p>また、周辺の町が農業集落排水制度により処理施設が整備されていく中、市議会や常任委員会の場を通して議員先生から当局に方針を質していただいた経過もあり、そこでは山田町は大きな町であるので公共下水整備計画を推進していくことに変わりないと一貫されてきたものであり、ここに至って時計の針を急に戻してよいものであろうか。（町が弄ばれた感）</p> <p>今回の生活排水処理施設整備計画が十分な説明が行われずに、パブリックコメントを契機に計画を推進することに粗さを感じます。</p> <p>特に私たちの町の上記取組経緯や、他地区に比べ公共サービスの実情に乏しい小山田地区にあって、企業会計や税負担で以て政策を論じられることに市政や行政の在り方や信頼の観点から意義あります。</p>
---	---

4	<p>町内での生活排水処理について</p> <p>平成22年6月11日に自治会代表が上下水道局に伺いました。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・山田汚染水の計画がある、市街化区域は17年後に終わりその後（20年後？）計画実施</li><li>・町内は1400人で1000人以上は公共下水計画に入っている（農業集落排水事業はない）</li></ul> <p>上下水道局の指導を得ながら、公共下水ができるまでは、合併浄化槽設置の普及等を、組長会議で報告回覧板で町内に周知し、汲み取りから多くの方々に協力していただきました</p> <p>しかし、公共下水まで変更されない方も多く見えます。</p> <p>5月22日住民説明会で、公共下水事業を待ち続けていることを発言したところ、公共下水が必要ですかと逆質問されました。下水事業を進めてきたのは何だったのですか。</p>
---	---

	<p>山田町町内のここ10数年の状況は、汲み取りの衛生面、回収時の臭い</p> <p>周辺の衛星面が心配、回収時数百メートルに臭いの迷惑がかかる。小山田記念温泉病院前の中間処理槽が臭く、イメージが悪い、その他にも問題点があり、新しく家を建てる人は少ない状態です。公共下水事業は中止しただけでは誰も納得できません。せめて、山田汚染水計画に掛かる資金で、町内の下水環境を市街地並みにしますとの方針を出すべきです。</p> <p>山田町の住居環境は昭和のままで、生活道路は車の渋滞で通学時の危険性が高く、周辺は太陽光で囲まれ、公共の保育園はなく（小山田だけ）子育てできない、商業施設は制限がありできない、ますます人口減になりそれに伴い生活環境も置いてきぼりになっている。</p> <p>公共事業は損得で行うのですか、市民の生活を守る最低限の事業と思うのですが、せめて、太陽光の税金は町内に使用してください。</p>
5	<p>アクションプログラムから状況が変化している事が分かった為の計画見直しと有るが、それは計画時点で予測出来た事で有り、住民側としては、突然の変更に納得できないと思う。</p>
6	<p>町内は汲み取りトイレが全てでしたが、環境良化で四日市市が下水道設置計画と合併処理浄化槽設置推奨がなされてきました。</p> <p>下水道設置計画に伴い町民は、たいへん期待を持ち、現在汲み取りから合併浄化槽への移行を見合わせていました。</p> <p>一時的に現行トイレを使用しながらの浄化槽設置には場所が無い家庭が多い事。</p> <p>山田町民は長い要請期間を経過しながらも、下水道設置を待ち焦がれています。山田町の周辺の町では既に下水道設置されており、行政の信頼が無くなってきている。過疎化の要因の一部でもある公共設備に力を入れてほしい。</p>

個人負担について

7	<p>既設の浄化槽点検は各家庭と関係業者間で実施されていますが、点検の費用負担は決して安くはありません。世帯の高齢化により費用負担が原因で、定期点検を未実施して使用を継続することが予測され、河川、農業用水環境は悪化します。</p>	<p>合併処理浄化槽の維持管理費は下水道使用料と比較して世帯負担は多い状況にありますが、合併処理浄化槽の設置補助制度や浄化槽の維持管理に関する補助制度により一部補助しています。</p> <p>単独処理浄化槽や汲み取り式便所をご利用の皆様には、公共用水域の水質保全のために補助制度を活用し、合併処理浄化槽への転換をしていただきますようお願い申し上げます。</p> <p>また本市としましては、合併処理浄化槽への転換や適正な維持管理の促進を図るため、合併処理浄化槽の設置補助制度の拡充や維持管理のあり方について検討し、生活排水処理の改善に努めます。</p>
8	<p>合併浄化槽の維持管理は、各戸にゆだねるとの説明でしたが、公共下水道の維持管理と比較し不公平感が拭えません。</p>	
9	<p>私共、内山町に於いては、以前、集落廃水の計画があったが、一戸当たりの負担金が大きかった為、反対が多く、中止となった経緯がある。</p> <p>現在は各戸が合併浄化槽に徐々に切替えつつあるが、やはり補助が有るものの負担も多く、切替え出来ない方も多い公共下水道が無理なら、合併浄化槽の補助金を増額して頂き普及促進をして頂きたい。</p>	
10	<p>市の補助を受けるにしても、一時的に多額の費用が必要とし、備蓄費が不足している</p>	

環境について

11	<p>説明会では、職員の方が合併浄化槽でも排水の水質は高水準であるとの説明でしたが、臭気に関しては知見が無いとのことでした。水質が良好でも側溝は密封されていないため臭気発生した場合、町内に悪臭が蔓延します。この場合、臭気の発生源の特定や発生源の根絶は、容易でないことが推察されます。</p> <p>※町内の衛生管理・環境美化は、水質だけでなく臭気、側溝の美化等も重要な要素であります。〔現在も側溝から臭気があり、公共下水道に多大な期待していました。〕</p>	<p>臭気については、合併処理浄化槽の点検不備や故障、単独処理浄化槽や汲み取り式便所等により、生活排水が直接水路に流出することが主な原因と考えられますので、合併処理浄化槽への転換と適切な維持管理が重要であると考えております。</p> <p>単独処理浄化槽や汲み取り式便所をご利用の皆様には、合併処理浄化槽の設置補助制度や浄化槽の維持管理に関する補助制度を活用し、合併処理浄化槽への転換をしていただきますようお願い申し上げます。</p> <p>また本市としましては、合併処理浄化槽への転換や適正な維持管理の促進を図るため、合併処理浄化槽の設置補助制度の拡充や維持管理のあり方について検討し、生活排水処理の改善に努めます。</p>
12	<p>山田町町内のここ10数年の状況は、合併浄化槽からの排水の問題</p> <p>排水路が市の青道でない側溝が多い、（私有地の側溝を使用してもらっている）排水路の許可は市でできなく、自治会長が周辺の許可を得て、責任まで負っている。側溝の流れが悪く、藻類が発生し、その臭いがひどく、住民に迷惑をかけている。</p>	
13	<p>周囲の環境を配慮し、浄化槽を既に設置している家庭（広い庭を持ち合わせている）も有りますが、それぞれ共同排水路に流し汚染と臭気が出ている。</p>	